# 社会教育指導員の部屋

2026.10 月
生涯学習課　社会教育指導員　吉澤　隆

## 解放子ども会の野外学習に参加して　臼田の歴史の学び

夏休み中の８月５日、望月解放子ども会の野外学習を実施しました。望月解放子ども会は市の人権同和課が主催し、望月小・中学校の生徒が参加しています。毎年夏に、子どもたちのご家族にも協力をいただきながら、一日楽しく学び、仲間づくりをすることを目的に野外学習を開催しています。今年は佐久穂町の世代間交流の場「元気が出る公園」の施設をお借りし、自然の中で遊ぶことと食事会を実施しました。

食事は塩お握りと肉・野菜のバーベキューとして、子ども会の指導員やサポーターの皆さんには準備から片付けまでお手伝いいただき、みんな大いに遊び大いに食べました。



午後は、臼田地域に移動して勉強会を行いました。参加者を２班に分けて交替しながら「川村吾蔵記念館」と「龍岡城五稜郭」を見学しました。

「川村吾蔵記念館」では、館長の大西さんに、地域の偉大な彫刻家である川村吾蔵とその作品について詳しく教えていただきました。館内にはテレビ番組「お宝鑑定団」

に出品されたことのある吾蔵の彫刻作品や、有名な牛の彫像、野口英世やマッカーサーのブロンズ像などが展示されていて、アメリカでは多大な評価のあった川村吾蔵が、太平洋戦争の影響により日本に帰国した当時は全く彫刻家として知られていなく、戦後になってから GHQ により再評価された時代背景などをお聞きすることが出来ました。

次に、文化財事務所学芸員の森泉さんの案内で「龍岡城五稜郭」を見学しました。最初にこの城の石積みの特徴と堀と川の関係について説明を聞き、次に普段は公開されていない「お台所」も中に入って見せていただき、展示してあったジオラマで当時の城全体の状況を説明していただきました。龍岡城跡ガイダンスセンターでは、藩主松平乗謨（明治維新後：大給恒と改名）について説明を受け、江戸時代最後にこのような城を築城した幕臣であった藩主が、明治政府内で賞勲制度の創設に従事し、また一面で日本赤十字社の前身である博愛社の創設・育成に尽力した一人として活躍したことなどが紹介されました。






今日一日の野外学習が、佐久市の歴史の見聞を広め、友だち同士の繋がりを深めた体験となったと思います。

また、今年も望月解放子ども会の夏休み行事には、社会教育指導員３名も参加させていただき、子どもの学びの研修とあわせ、自身の研修もさせていただきました。